



「やり取り」の楽しさ！

7月5日の授業研究では、「話すこと[やり取り]」のための言語活動として、①Small Talk ②旅行代理店での会話の2ヶ所を設定しました。②は、単元のまとめとしての場面で、本単元で学習した表現を活用して話をするものでした。

これまで、何度も「(話す) 必然性」「(話すときの) 意味のある選択」と書かせていただきましたが、この度の授業を通して少し見えてきた成果と課題を書きます。

キッザニア in KAKE～旅行代理店で働こう！～

(客) 行きたい国やその国に行きたい国を自分で選んで代理店の人に言う。

(店員) どこに行きたいか質問したり客が行きたい国でできることをお勧めしたりする。

【成果】

- ①自分で国や理由を選べるので、児童は意欲的に活動することができた。
- ②場面設定を工夫することで、自分の趣味などに関連付けて国や理由を選択でき、児童にとっての必然性が生まれた。

【課題】

- ③行きたい理由には、その子なりの理由があったが、使用できる表現に限りがあり、制限せざるを得なかった。
- ④お勧めする際、世界遺産や有名な建築物等を外国語で表現することが難しかった。

★悩みどころ★

- ・行きたい理由として「広いから」「テレビで見て楽しそうだったから」「人に会いたい」などがあったが、「食べる・見る・訪れる」に限定した。単元で教えた表現があったり児童の活用可能な表現が少なかったりする中で行きたい理由を制限するのはどうなのか。
- ・店員がお勧めするには、その国の情報をいくつか持っていなければならず、多くの情報がありすぎると、それらの英語表現をさせるのに繰り返し練習が必要であった。今回は、I want to see の後は、日本語でもOKとしたが、英語の表現やリズムをつかませるのに、「英語+日本語」という組合せの表現方法はよいのか。

☆解決の糸口☆

※次のページに表現例を提示します。

◎場面設定の工夫…①店員が国を2～3か国選んでおき、まず、お客にお勧めする。

②お客が、店員が勧めた国の中から、行きたい国を選ぶ。

【Before】

Travel agent(旅行代理店員)	Customer(お客さん)
Hello!	
	Hello!
My name is Scarlet.	
	My name is Arimori.
Where do you want to go?	
	I want to go to Hawaii.
I see.	
	I want to swim(with dolphins).
Oh, it's nice.	
	I want to visit Pearl Harbor.
Good.	
You can visit Diamond Head.	
And you can eat shrimps.	
	Oh, I want to eat "Roco Moco"
It's delicious.	
You can see KILAUEA volcano.	
	Thank you. See you.
Thank you. See you.	

【After】

Travel agent(旅行代理店員)	Customer(お客さん)
Hello!	
	Hello!
My name is Scarlet.	
	My name is Arimori.
OK, No.1, Hawaii.	
You want to swim(with dolphins).	
You can visit Pearl Harbor.	
You can eat "Roco Moco".	
No.2, Australia.	
You want to see koara.	
You can visit Airsrock.	
	I see.
Where do you want to go?	
	I want to go to Hawaii.
	I want to eat
	"Roco Moco".
	Thank you. See you.
Thank you. See you.	

ポイント①

自然なやり取りに少しでも近づけるように、
児童の実態によっては、名前を言った後に、
I want to go abroad. Do you have any plans?
などという表現を入れてもよいかも。

ポイント②

- ポイント①
- ・店員は、あらかじめお勧めのものを決められるので、覚える数を減らすことができる。
 - ・客が先に行きたい場所を言ったら、それ以外のものをお勧めしないといけないが、その必要がなくなる。
- ポイント②
- ・客は、店員が言ったことを繰り返して言えばよい。

☆単元で使用する単語数を調節できる。
☆客自身も、提案された中ではあるが、
自分で選択している。